

令和7年度 第2回 佐久間小学校「学校運営協議会」 会議録

- 1 開催日時 令和7年9月12日（金）13:30～15:30
- 2 開催場所 浜松市立佐久間小学校 会議室
- 3 出席委員 高氏秀佳、坂口義和、鵜下昌子、大見 芳
市橋秀和、永田純代、伊藤由希、原多佳子
- 4 欠席委員 小嶋直美、柴田明美
- 5 学校支援CD 山本明子、井邊俊任
- 6 オブザーバー 恩田好雄（佐久間幼稚園園長）
- 7 学校 平野直孝（校長）、小野佳貴（教頭）、西谷直訓（CS担当教職員）
- 8 教育委員会 牧野知子（教育総務課）
- 9 傍聴者 1人 山里いきいき応援隊 舟橋卓也
- 10 会議録作成者 西谷直訓（佐久間小教諭）
→ 会議開催前に佐久間幼稚園、佐久間小学校の視察や授業参観を行った

1.1 協議事項

- （1）議長選出
- （2）前回会議録確認
- （3）1学期、これまでの学校教育活動
- （4）1学期末の学校評価と2学期の対応
- （5）統合1年目 1学期を終えて
- （6）佐久間小統合関係資料館について
- （7）連絡

1.2 会議録作成者 西谷直訓（佐久間小教諭）

1.3 会議記録

資格確認 8/10人の委員の出席があり過半数を超えているため会議は成立

- （1）議長選出
高氏会長に引き受けていただくことで全会一致
- （2）前回会議録確認
・資料の読み込み

（3）1学期、これまでの学校教育活動 （教頭）

写真を見ながら活動の説明

ふるさと講座鮎学習について説明

（4）本日の授業参観について

高氏：教室の雰囲気明るい。よい関係性が築かれている。

鵜下：幼稚園の活動を見て人との関りを大切にしていると感じた。

小学校の活動を見て子供がたくさん褒められていると感じた。興味・関心を高める努力を感じる。TPOに合った立ち振る舞いの指導をしてほしい。

市橋：子供と教師のよい関係性を感じる。反面、教師の威厳はどこにいったのかと心配している。

大見：先生と子供、一線を大切にしたい。その上でその先の信頼関係を大切にしてほしい。

校長：子供たちが殻を破りはじめたこの頃、これから学級指導の再構築であり、時と場を見据えたわきまえ方を後期で指導にあたりたい。

原：教室の様子を見て信頼関係を作っている最中だと感じている。

井邊：ふるさと講座の様子を見ていて、メリハリのある指導だと感じた。そこから信頼関係が築かれていると思う。

(5) 1学期末の学校評価と2学期の対応 (教務)

- ・資料の構成は、保護者評価、児童評価、教職員評価の3つに分かれている
- ・分析した結果、以下の点について教職員一丸となって取り組む

①読書に親しむ環境の充実

- ・図書室利用の頻度を高める
- ・学級文庫の本の入れ替えを検討する

②聞き手を意識した説明力の育成に必要な指導とは

- ・理解を確認する声掛け、改めて説明や意見をもとめる
- ・環境づくり、場の設定の工夫

○統合1年目の1学期を終えて

教頭：統合アンケート集計結果で説明

統合を受けての子供、地域の想いを受け止めて、2学期の活動を展開していきたい。また、統合した地域の方にも子供の様子を伝えていけるように地域への掲示を続けていく。その中で今後はどのような伝え方がよいか意見を伺いたい。

原：子供の歓声が聞こえるような地域施設の利用をしてほしい。

○佐久間小統合関係資料館について

佐久間、浦川、山香、城西の4地区に分かれて掲示内容や資料の話し合い

- ・どの位前まで遡って資料の掲示をするのか共通理解を図りたい
- ・「昔」の定義とは？誰が楽しめる資料室とするのかを考えたい
- ・水没したエリアに学校があったかどうか
- ・校歌、地域のお宝も展示できるか

それぞれの地区の案を大切にしながら進めていきたい

12 その他・連絡事項等

教育委員会総務課 牧野様

よい雰囲気の会である。統合初年度の中間評価の中で、よい点や課題が出されているところがよい。

佐久間幼稚園 恩田園長

園児の様子、園の概要について資料を基に説明

学校運営協議会自己評価について

第3回学校運営協議会にて説明することを通達

次回の学校運営協議会について

12月8日（月）に開催 詳細についてはさくら連絡網で連絡することを通達